

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	アコライト	Lv.1:		レベル	3
サポートクラス	セージ	Lv.1:	セージ	性別	男性
称号クラス				年齢	?
種族	アーシアン			境遇	
出自 (効果)				目標	

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	9	9	9	11	10	11	9
ボーナス	3	3	3	3	3	3	3
クラス修正	0	1	0	2	1	1	1
他修正				1		1	
能力値	3	4	3	6	4	5	4

HP	39
MP	49
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手									
左手									
頭部	ビレッタ					2			
胴部	ビジネススーツ		0	0	0	3	0	0	0
補助	ポイントアーマー				-1	3			
装身具	学術書		0	0	0	0	0	0	0
能力値			4	0	3	0	5	7	8
スキル									
その他									
総計(右)			4	0					
総計(左)			4	0	2	8	5	7	8
総計(両)			4	0					m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	4			4	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	6			6	+ 2 d
アイテム鑑定	6			6	+ 2 d
魔術判定	6			6	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	4			4	+ d

所持品	
HPポーション	
栄養ドリンク	
栄養ドリンク	
栄養ドリンク	
冒険者セット	
クーラーボックス	

現在重量: 7
 最大重量: 9
 所持金: 20
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン: 召喚	★	-	メジャー	-	自身	自動成功	1	
効果:	ダイスロールの直前に使用、それに+2d。また作成時のみ現代アイテムの価格を1%にする							
プロテクション	2	3	DR直後	20m	単体	自動成功	防衛中1回	
効果:	対象が受ける予定のダメージに-[SLd]							
ヒール	★	4	メジャー	20m	単体	魔術		
効果:	対象のHPを【3D+CL×3】点回復する							
ホーリーウェポン	2	4	メジャー	20m	単体	魔術		
効果:	対象の武器攻撃ダメージを+【SL×3】する。シーン終了まで継続							
アドバイス	3	-	判定の直前	20m	単体	自動成功	ナリガ1回	
効果:	対象が行う判定の直前に使用する。その判定に+1Dする。自身を対象にとることはできない。							
リバーサル	2	10	判定の直後	10m	単体	自動成功	シーン1	
効果:	対象が行った判定の直後に使用する。その対象の判定の達成値に-【SL×3】(最低1)する。自身を対象に取れない。							
アフェクション	★	-	DR直後	20m	単体	自動成功	シナリオ1	
効果:	対象がダメージを受けるダメージロール直後に使用する。そのダメージを0に変更する。							
インサイト	★	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果:	はったりや嘘を見抜くなどの【精神】判定に+1Dする。							
ブラフ	★	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果:	はったりを言ったり嘘をついて騙すなどの【精神】判定に+1Dする。							
ベアアップ	★	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果:	スキルに対するリアクションとして行う【精神】判定に+1Dする。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

【学術書】
 所有者の【知力】を+1する。
 【ビジネススーツ】
 装備者の【精神】を+1する。

異世界研究を行っていたアーシアン。
 とある遺跡を研究していたところ、不思議な魔方陣によって瞬間転移させられてしまい、エリンに到着した。
 それなりに有名な人らしく、様々な知識をぶつけては問題を解決していく姿に人々は『わかるマン』と名称したらしい。
 本人もその名称に対してはまんざらではないらしく、なんでも聞いてほしいと積極的に話したがる。

クールな印象がある男性ではあるが、そこまで冷静なわけではなく、なかなかおしゃべりだったりする。
 グランフェルデンのちょっとした相談役として時々仕事を請け負ったりしている。
 栄養ドリンクが好きで、それに近い成分のポーションを求めていることが多い。

【台詞サンプル】
 「まずは落ち着いて考えてみよう。ここをこうすればいいんじゃないだろうか？」
 「ふむ……君は少々勘違いをしているようだね？」
 「反撃開始と行こうではないか、諸君」
 「なるほど、ここがこういう風になっているのか……」